

7月3日からの大雨について（第9報）

1 厚生労働省における対応

(1) 7/4 06:00 厚生労働省災害情報連絡室設置

(2) 職員の現地等への派遣状況

7/4 厚生労働省職員1名を熊本県へ派遣。

7/5 厚生労働省職員3名及び国立感染症研究所職員を熊本県、鹿児島県へ派遣。

2 医療関係

(1) 医療関係全般

7月4日 熊本県 9:43 EMIS 災害モードに切り替え。

7月4日 鹿児島県 8:47 EMIS 災害モードに切り替え。

(2) 医療施設の被害状況（7月5日9時20分）

- ・熊本県内の医療機関の浸水の被害状況としては、合計11医療機関が浸水している。停電状況については、合計5医療機関が停電している。断水状況については、合計2医療機関が断水している。

※球磨医療圏：浸水8、停電4、断水1。EMIS で全医療機関から入力済み。

芦北医療圏：浸水2、停電1、断水1。EMIS で全医療機関から入力済み。

天草医療圏：浸水1だが支援不要の報告あり。EMIS で全医療機関から入力済み。

八代医療圏：7月4日に対応済

（峯苦医院：浸水のため、全16名が自衛隊ヘリコプターにて熊本労災病院に搬送済み。）

高橋医院：浸水のため、全13名が自衛隊ヘリコプターにて熊本総合病院に搬送済み。）

- ・鹿児島県での浸水、停電等被害情報なし。鹿児島県内の各医療機関がEMISを使用して順次被害報告を行っている。

(3) DMAT（災害派遣医療チーム）の活動状況（7月5日9時20分）

<DMAT事務局の活動>

- ・東京本部での情報収集活動開始済み。(DMAT2隊 本部活動中)
- ・大阪 DMAT 事務局 熊本県庁 DMAT 調整本部で活動中。(DMAT1隊 本部活動中)

<各地のDMATの活動>

熊本県	活動総数	11	本部活動	11
福岡県	活動総数	3	本部活動	3
宮崎県	活動総数	1	本部活動	1

(4) DPAT（災害派遣精神医療チーム）の活動状況

<DPAT事務局の活動>

- ・東京本部（DPAT事務局）での情報収集活動開始済み。

<各地のDPATの活動>

東京都	1隊	DPAT事務局で活動中
熊本県	1隊	DPAT調整本部活動中

(5) 医薬品・医療機器製造販売業、卸売販売業関係

- ・熊本県内の一部の医薬品卸の営業所において床上浸水の報告があるが、直ちに供給支障につながる被害報告無し（7/4）。引き続き情報収集に努める。

<在宅医療関連>

- ・在宅人工呼吸器・在宅酸素濃縮器等を製造する医療機器メーカー12社に患者の安否確認状況、製造施設等の被害状況等についての報告を依頼（7/4）。
- ・患者安否確認状況については、8割程度確認が済んでいるが、一部確認が取れていないため、引き続き確認を進めること、要請に応じて酸素ポンベの緊急搬送を行うことを確認した（7/4）。
- ・製造施設等の被害報告は現時点ではないが、浸水や通行止めによる影響により、一部患者へのアクセスへ支障がでているとの報告あり。
- ・引き続き情報収集に努める。

(6) 在宅人工呼吸療法患者への対応について

- ・熊本県、鹿児島県に対し、在宅療養支援診療所及び在宅療養支援病院における在宅療養患者の入院調整等の支援の必要性等に関する情報収集を行うよう要請した（7/4）。

3 生活衛生・食品安全関係

(1) 水道の被害状況

① 断水の状況

【熊本県芦北町（あしきたまち）】

- ・水道水源の井戸が複数浸水し、7/4 8:30に町営水道（約1万人）が全戸断水し、現在も断水中。
- ・応急給水として、熊本市の給水車3台、大津菊陽企業団、玉名市、益城町から各給水車1台の計6台にて応急給水を実施。
- ・7/5 天草市から給水車1台が追加応援予定。

【熊本県球磨村（くまむら）】

- ・村営の水道は全戸断水している模様。
- ・現在詳細情報を収集中。

【熊本県湯前町（ゆのまえちょう）】

- ・7/4 一部の地区で断水が発生していたが復旧済 → 解消

【熊本県八代市（やつしろし）】

- ・坂本町の簡易水道で被害あり。詳細は、浸水のため調査不能。10か所程度の井戸が浸水しており、断水。断水戸数約1,100戸。
- ・県に応援要請があり、山鹿市、荒尾市へ応援給水を依頼。荒尾市は給水車が到着し、応急給水を実施中。
- ・上水道及び泉町、東陽町の簡易水道に被害なし。

【熊本県人吉市（ひとよしし）】

- ・水道局庁舎が浸水。市内の被害状況は不明であり、現在情報収集中
- ・熊本市から給水車3台が7/4 16:15に出発済。福岡市から3台、北九州市から2台の給水車が現地に向かっており、7/5は計8台で対応予定。

【熊本県五木村（いつきむら）】

- ・葛の八重（くつのはえ）地区で水道施設が土砂で埋もれて4戸断水。給水車が断水地区に近寄れないため、村が断水箇所の住民を近くの集会所へ移動させて対応。
- ・頭地（とうじ）地区の水源ががけ崩れにより取水不能。配水タンクには残量2～3日分の水がある。タンクが空になれば断水。

【熊本県山江村（やまえむら）】

- ・万江（まえ）地区で断水。詳細は調査中だが、美里町からの応援により応急給水を準備中。

【熊本県多良木町（たらきまち）】

- ・個人宅2軒で断水。

【熊本県あさぎり町（あさぎりちょう）】

- ・免田（めんだ）地区で断水したが復旧済 → 解消

【熊本県水俣市（みなまたし）】

- ・上水道は被害なし。
- ・越小場（こしこば）地区の飲料水供給施設で一部断水。水俣市が給水車により応急給水に対応中。

【鹿児島県薩摩川内市（さつませんだいし）】

- ・土砂崩れ等により水道管から漏水し4戸断水 → 解消（7/4 11:00）

【鹿児島県いちき串木野市（いちきくしきのし）】

- ・土砂崩れ等により水道管から漏水し30戸断水 → 解消（7/4 23:40）

【鹿児島県伊佐市（いさし）】

- ・土砂崩れ等により水道管から漏水し100戸断水。→ 解消（7/4 14:00）

4 社会福祉施設等関係

各都道府県・指定都市・中核市に対し、大雨の影響による社会福祉施設等の被害情報の収集とともに、情報提供を依頼。また、併せて都道府県等を通じて、管内施設管理者に対し、気象・防災情報に留意しつつ、速やかに避難するなど必要な行動をとるよう注意喚起を依頼した（7/3）。

(1) 高齢者関係施設の被害状況

熊本県球磨村の特別養護老人ホーム千寿園で、浸水被害があり、14人が心肺停止、3人が低体温症。

そのほか、熊本県八代市、人吉市、芦北町、相良村、球磨村で15カ所（特別養護老人ホーム1、認知症高齢者グループホーム8、有料老人ホーム3、小規模多機能型居宅介護事業所3）、浸水被害等あり。人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(2) 障害児・者関係施設の被害状況

熊本県芦北町の障害者支援施設で1ヵ所、床上浸水の被害あり。入所者は施設の2階に避難。人的被害なし。引き続き情報収集に努める。

(3) 児童関係施設等の被害状況

熊本県八代市、相良村の保育所で3ヵ所、浸水被害あり。現時点で人的被害無し。引き続き情報収集に努める。

5 保健・衛生関係

(1) 人工透析

各都道府県に対し、梅雨前線に伴う大雨に対して、透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう注意喚起を行うとともに、被害状況確認の連絡体制確保を要請した(7/4)。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した(7/4)。

被害状況については、各都道府県の担当者、日本透析医会、がん・疾病対策課で共有することを確認。引き続き、情報収集に努める。

【熊本県】

停電・断水等により透析に影響が出たとの報告があった施設は3施設。自衛隊等に給水援助、九州電力に電力車を要請中。

(2) 人工呼吸器在宅療養難病患者

各都道府県・指定都市・中核市・児童相談所設置市に対し、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請した(7/4)。

患者団体に対し、地区支部を通じて、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者への被害情報の把握について協力を依頼した(7/4)。現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(3) その他

① 感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況

・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

② 保健衛生施設等の被害状況

・現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

6 薬局、薬剤師関係

(1) 薬局、薬剤師

- ・各都道府県等に対し、7月3日からの大雨に伴う薬局の被害状況を把握した場合には報告するよう連絡を行った（7/4）。
- ・現時点の被害状況は以下のとおり。引き続き情報収集に努める。

	被害件数	詳細状況
熊本県	人吉市12件	浸水12件（営業不可12件）
熊本県	葦北郡9件	浸水9件（営業状況不明9件）

7 介護保険関係

(1) 利用者関係

○ 被災した要介護高齢者等への対応について

7月4付けで、熊本県及び鹿児島県（管内市町村）に対して、被災した要介護高齢者等について、特別な対応（被災し、利用者負担をすることが困難な者について、利用者負担の減免ができることや、介護保険施設等で災害等による定員超過利用が認められることなど）について周知し、特段の配慮を要請。当該周知、要請を行ったことにつき、各都道府県にも連絡。

また、同日付で、各都道府県および被災地市町村に対し、被災者は被保険者証等を提示しなくても介護サービスを利用できるよう対応することを可能とする事務連絡を発出。

8 医療保険関係

○ 被災に伴い被災者が被保険者証を保険医療機関に提示できない場合においても医療保険による受診が可能である旨について、関係者に対する周知を、関係団体、都道府県、地方厚生（支）局に要請（7/4）。

※「令和2年7月3日からの大雨による災害に伴う被災者に係る被保険者証等の提示について」（令和2年7月4日付け保険局医療課事務連絡）を送付。

○ 全国健康保険協会、健康保険組合、健康保険組合連合会、社会保険診療報酬支払基金及び地方厚生（支）局に対して、災害その他の特別の事情がある被保険者に係る一部負担金等の徴収猶予及び減免を行うことができる旨等を周知（7/4）。

※「災害により被災した被保険者等に係る一部負担金等及び健康保険料の取扱い等について」（令和元年7月4日付け保険局保険課事務連絡）を送付。

- 各都道府県に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料（税）・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知。

- ※ 「「災害により被災した国民健康保険被保険者に係る国民健康保険料（税）等の取扱いについて」の再周知について」（令和2年7月4日付け厚生労働省保険局国民健康保険課事務連絡）を送付（7/4）。

- ※ 平成25年5月に発出した事務連絡を再周知。

- 各都道府県等に対して、災害により被災した被保険者に係る保険料・一部負担金の減免を行うことができる旨を周知。

- ※ 「令和2年7月3日からの大雨による災害に伴う後期高齢者医療制度の一部負担金及び保険料の取扱いについて」（令和2年7月4日付け保険局高齢者医療課事務連絡）を送付（7/4）。

9 労働関係

- ・ 労働災害発生状況

- 現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

10 厚生局及び労働局の被害状況等

（1）厚生局

- ・ 現時点で人的・物的被害無し。引き続き情報収集に努める。

（2）労働局

- ・ 現時点で人的・物的被害無し。引き続き情報収集に努める。

以上